

田舎を食べる

「たべらっしー」おばあちゃんのおうちで遊びに行くと

箸で手のひらに食べ物をのせてくれます。

梅干、たくあん、なっ葉漬け。

買ったものなんか一つもない、最高のおもてなし。

土・水・太陽

そしておばあちゃんの愛情で作られた

この手のひらの「つまみもの」

全部いただきます。



◆忘れられない味

ある取材で江尻初恵さんのお宅を訪れました。

その時、お茶と一緒にいただいた「漬物」大根、きゅうり、カブ、ウリなど色とりどりに重箱に並べられ、一品一品が独特で温かみがあり、心のこもったものでした。

その日は、「美味しいですね」と話をして帰ってきましたが、私にとって忘れられない味となり、ちょうど江尻さん宅の近くを通りかかったとき、突然お邪魔してしまいました。たまたまその日は「梅干」の入れ替え時期だったらしく、初恵さんは

梅干をなん種類も整理していました。突然来た訪問者にも笑顔で「食べてみらっし」といってくれました。

「感動」この言葉しか思い浮かばないくらい梅干一つ一つについていねいに、愛情も一緒に漬け込まれていました。

肉や魚が食べれない

初恵さんが漬け物づくりに精を出すようになったのは、お子さんが独立して一段落した20年前頃でした。



◀色鮮やかで美味しく漬かった梅干



元々、菜食主義ではありませんが、肉と魚が食べられない体質で、もっぱら野菜が主食。少しでも工夫をということで色々な調理方法を研究していたそうです。

野菜は肉や魚と違って化学調味料で味を調えると、エゴさが残ってしまいます。できるだけ自然なまま、添加物などを極力押さえた食生活をされてきたそうです。

その時節の味を その時節に味わう

初恵さんは言います。「うちの漬け物はその季節で終わらだよ」漬け物といっても又力漬けや、何年ものなどという月日を重ねてじっくりつくられる商品価値の高いものをつくられているわけではありません。うちの畑からとってきたものを漬けて一番美味しい時を見極めて食べる。ただそれだけのことをしているだけです。

近所の人遊びに来たときに、多くつくった漬け物を帰りに「持っていがっし」そしてそのお客さんが次に来たときに、「これも漬けてみらっし」と野菜を持ってきてくれる。そんなたわいもない農家の日常を楽しんでいます。

今日では、食品の保存上から様々な添加物を使用されるようになりました。今、もう一度立ち止まって、食とは何か考えても良いのではないのでしょうか。



地元の食材を使って

里山
伝統料理で
「食」を考える

中 田



中田地区は美しい水や空気のもと、ニッコウキスゲやブナなどの花木が息づいています

作り・食べ・伝える

中田郷活性化委員会と中田郷ふるさと応援隊が共催で、地域でつくられた米や野菜、手作りの調味料などこだわりの食材を使い、そば、じゅうねんけんちん汁、いかにんじん、黒米おにぎりなど里山の伝統料理を食べ「食と健康」のあり方について考えました。

一つひとつの食材の説明や栄養素を勉強することで、食のあ

り方を学ぶことはもちろん「地元の食材」を使用することで地域活性化を考える有意義な時間を過ごしました。



今回の料理を作った「はなもも会」岩谷焼子さん（左）瀬谷静子さん（右）
小さいときから料理はやっていましたが、お嫁に来てその土地の食材や味付けを地域の人に教えていただいたり、実際に食べることで新しい発見も多く勉強になっています。

いかにんじん

それぞれの家庭の味が味わえる家庭料理



じゅうねんけんちん汁

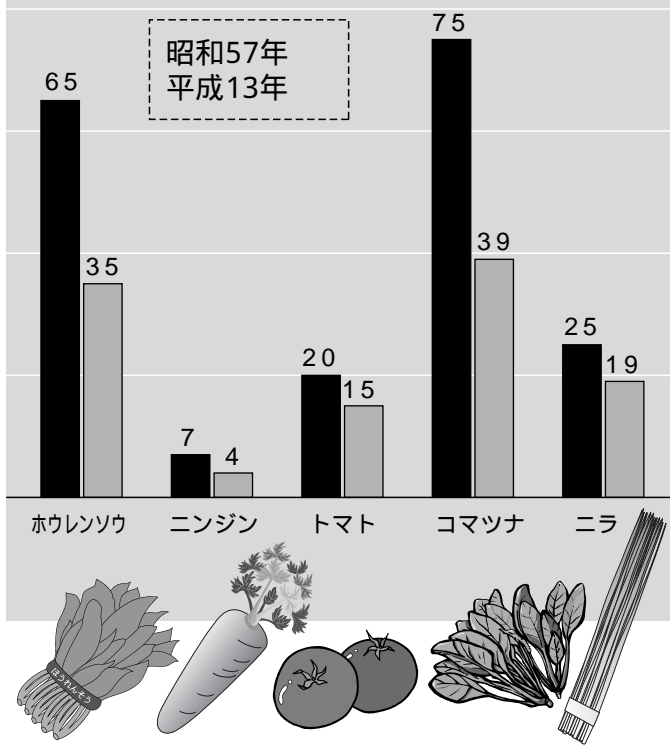
多くの具材が入り栄養価の高いけんちん汁にじゅうねん（えごま）の香りと栄養価がプラスされた逸品



黒米（古代米）
古代から「縁起の良い出世米」として食べられているモチ米。滋養強壮、美容効果、内臓の機能向上など栄養面で優れています

ビタミンCの値の変化 (mg/100g)

四訂(S57年)五訂(H13年)日本食品標準成分表より



食べ物の素性？

私たちは、毎日さまざまなものを食べています。

おじいちゃんおばあちゃんが作ったものお父さんお母さんがつくったものそして、コンビニで売られているもの、食堂で食べるもの…などなど。

しかし、食べている食材が、いつ？どこで？だれが？作ったものなの？ハンバーガーひとつを取ってみても「のハンバーガー」を食べているだけであって、そんなことは考えたこともありません。

ホウレンソウの味が変わった

昔からホウレンソウは、子ども達にとって嫌いな食べ物でした。土臭く鉄のにおいがするから。しかし現在のホウレンソウは癖もなく、誰でも普通に食べることが出来ます。

日本食品成分表の数字を見ると1982年から2001年の約20年間で、ホウレンソウの栄養が約半分に落ちていることがわかります。(表参照)この原因は、作物を作る土壌水、空気が大きく関係しているといわれています。

人間をつくるほとんどの細胞は食



べ物からつくられています。食べたものが体のさまざまな働きで血となり骨となり、肉となっているのです。

生きるための工夫

現在のように冷凍技術や高速輸送がない、食べ物に商業的な価値がない太古の昔から人は生きるために食べていました。季節に合わせ、裏山や近くの川、前の畑で取れた食材を食べて生活していました。

冬になれば山や畑には食べるものがなくなりやすくなります。しかし、保存食を作ったり野菜や肉をいつまでも美味しく食べる工夫をするなど、冷蔵庫も保存料もない時代から毎日食べていました。

畑と相談

今夜のおかずは「冷蔵庫と相談」などと言う言葉があります。冷蔵庫にあるもので夕飯を作ることです。冷蔵庫のない時代は「畑と相談」し食事を作りました。この時代、畑から採ってきた食材を一番美味しい最高のタイミングで調理することが当たり前前の光景でした。

ある地方では魚で醤油を作り、ある地方では大豆で醤油を作ります。長い歴史の中で、その土地の栄養水、気象条件にあつ、作物が作られてきました。

その地できつられ、その地で育ちその地のできた味。ここでしか食べることができない「味」を守り、つないでいくことも必要なのかもしれません。



春～初夏 まちの彩り

今年も美しかった爛漫の桜が散り、みなさん寂しい気持ちになっていませんか？本当の「花」シーズンはこれから！山々がさまざまな色に変化します。気候もぐんぐん良くなっていくこの時期、新緑と花々が競演する山野を探検してみませんか？

5月初旬、那須岳の雪解けと共にりんごの花、粟の花が一斉に咲き乱れます。(沢井十三郎)



子ども達が外遊びをするようになるとなる5月中旬、泥んこ広場の賑わい満開を迎えます。(南町)



5月中旬、つじの花と人々の情熱で売山が赤く染まります。(塩沢亮山)



町職員 の人事異動 担当職員が変わりました

町では4月1日付けで職員の定期異動を行いました。また3月31日で7人の職員が退職しました。

移動した職員は次のとおりです。なお（ ）内は旧所属となります。

行財政改革推進室 主任主査兼行
財政改革推進係長・根本美智夫
(教育課)

総務課 課長兼行財政改革推進室
長・矢内竹士(行財政改革推進室)

主幹兼課長補佐兼財政係長・庭野
英宏 昇任、主任主査兼広報広聴

係長・富岡正幸(中央公民館)、職
員係長・根本克彦(行財政改革推

進室)、主事・草野竜彦(養護老人
ホーム長生園)、主事・遠藤崇典

福島県実務研修
企画調整課 課長・瀬谷寿一(中
央公民館)、主幹兼課長補佐兼水資

源対策係長・藁谷真可 昇任、課
長補佐兼管財係長・小松弘喜(課

長補佐)、主査・佐川正美(都市建
設課)、主査・大竹 実(税務課)

税務課 課長・渡辺 実(石川地
方生活環境施設組合派遣)、主幹兼

課長補佐兼管理納税係長・芳賀真
一(主幹兼課長補佐)、課長補佐兼

資産税係長・丹内真紀(課長補佐
兼管理納税係長)、主査・松岡浩司

(町民生活課)、主査・矢内幸一

(保健福祉課)、主事・鈴木辰也
(企画調整課)

町民生活課 課長・諸岡節男(総
務課)、主幹兼課長補佐兼環境対策

係長・荻野次男(課長補佐兼町民
係長) 昇任、主任主査兼町民係

長・長田美恵子(農業委員会事務
局)主任主査兼生活安全係長・瀨

谷康訓(産業振興課)、主任主査兼
国保年金係長・矢内忠男(保健福

祉課)、主事・榎瀬一貴(都市建設
課)、主事・鈴木優一(監査委員事

務部局)

保健福祉課 課長兼保健センター
所長・遠藤秀道(養護老人ホーム

長生園)、主幹兼保健センター次
長・南條武義(町民生活課)、主任

主査兼高齢福祉係長・小豆畑重夫
(簡易水道担当)、主任主査兼係

長・小松広江 昇任、主任主査兼
係長・久保木友江 昇任、主事・

岸浪正徳(中央公民館)主事・大
竹信嗣(新採用)

産業振興課 課長・長沼晴久(教
育課) 昇任「農業委員会事務局



6月下旬、母畑しんさい遊歩道の通った台にはあじさいの群れが見えます。(母畑手樹木入)



6月上旬、総合運動公園「リトル」へ続く遊歩道には白と黄色のじゅうたんが敷き詰められます。(遊歩道)



7月中旬、古代ロマン漂う島内地域の沼に古代ハスの花がひっそりと浮かびます。(新屋敷字島内)



7月上旬、板中地区の人々に育まれた壮大なアヤマ園が初めての盛装を迎えます。(板橋字女座)

みなさん よろしくお願ひします



新しい町の職員を紹介

4月1日から町職員として採用され、勤務することとなりました。右から大竹信嗣主事、大平祐介主事です。町民の皆さんから信頼される職員になれるようがんばりますので、ご指導、ご協力をよろしくお願ひします。

局事務局長併任、主幹兼課長補佐
(商工観光担当)・佐藤昌宣 昇任、課長補佐兼農林整備係長・林憲夫(企画調整課) 昇任、商工観光係長(首藤剛太郎) 昇任、主事・大平祐介(新採用)
都市建設課 課長・小平昭信(県中地域水道用水供給企業団派遣)、主幹兼課長補佐兼建設係長・小林安 昇任、
会計室 室長・渡辺郁男(保健福祉課)、室長補佐兼会計係長・有賀英宏 昇任、
養護老人ホーム長生園 園長・丹内春夫(会計室)、主査・芳賀隆(保健福祉課)
教育課 主幹兼指導主事兼学校教育係長・渡辺敏幸 昇任、主任主査兼総務係長・大賀俊昭(総務課)、生涯学習係長・矢吹重雄(総務課)、主任主査・十文字百合子(中央公民館)、主査・藁谷哲男(中央公民館)
中央公民館 館長兼歴史民俗資料館長・芳賀正人(税務課)、副館長・三森孝則(税務課) 昇任、主任主査兼係長・橋本 亀(町民生活課)、主事・小針雅也(教育課)主任技能手・渡辺ミサ子(教育課)
監査委員事務局 主事・西牧 恵(総務課)
農業委員会事務局 主任主査兼庶務係長・吉田浩子(町民生活課)
水道事業所 所長・三瓶信一(産業振興課) 昇任「簡易水道担当所長併任」
石川地方生活環境施設組合派遣 吉田宗茂(水道事業所)
県中地域水道用水供給企業団派遣 伊藤次男(産業振興課)
退職者 三瓶善和、高橋哲雄、岩谷好伸、芳賀光二、遠藤八重子、阿部ナカ子、三森豊子



街かど探検隊



長寿会で 介護予防に取り組む

3月9日・23日の両日、共同福祉施設ホールと石川町体育館で平成17年度石川町長寿会連合会（近藤隆会長）リーダー研修会が行われました。

この研修会は、日常生活の中で介護予防に努め、明るく活力ある豊かな生活をおくろうと、作業療法士の岡本宏二さんを講師に、みんなが主役介護予防「ずっと元気に暮らすために」と題し講演や介護予防体操を行ったものです。

参加者は、介護を受けない体を作ろうと楽しく体を動かしていました。

（写真1123日・介護予防体操）

がんばれ 全国大会!!



高校選抜大会にウエイト リフティング・ハンドボール

3月15日、町長室で平成17年度全国高等学校選抜大会出場選手激励会が開かれました。今回の春の選抜大会には県立石川高校のウエイトリフティング部と光南高校の女子ハンドボール部が出場します。

この日は町長から激励の言葉と激励金を贈り、県立石川高校小湊和輝さんが「練習の成果を出しきりがんばってください」と決意表明を行いました。

記念すべき 第1回大会に出場

3月16日、町長室で平成17年度春の全国中学生ハンドボール選手権大会出場選手激励会が開かれました。

富山県水見市で第1回記念大会として行われるこの大会には、県中学校新人戦で見事、4年ぶり4回目の栄冠を飾った、石川中学校女子ハンドボール部が出場します。この日は町長から激励の言葉と激励金を贈り、田口瑛里主将さんが「集中して1戦1戦を戦っていきたい」と決意表明を行いました。

寄付・助成ありがとうございます



新入学児童に ミニ傘を贈る

3月28日、町長室で交通安全ミニ傘の寄贈が行われました。

浅川町在住の星野昭二さん（79）が昨年に引き続き、「交通安全ミニ傘」170個を新入学児童に贈りました。

傘は、包装紙や広告紙などを使い、開閉が出来るなど精巧に心を込めて作られています。星野さんは「この傘を身につけて交通事故抑制の一役になれば」と話していました。

福祉車両バスの 引渡し式

3月28日、母畑レークサイドセンターで福祉車両バスの引渡し式が行われました。

今回のバスはB&G財団石川海洋センター運営協議会が日本財団からの助成を受け、購入したもので、この日は、購入業者から同協議会へ引渡しが行われました。

このバスはサイドに日本財団のイラストが描かれた、4,000ccの29人乗りで、足の不自由な方のためにステップなどを備えています。今後は福祉や公共の場で活用していきます。



学法石川高校が 第3位に

3月31日～4月2日、総合体育館でふくしま国体記念第11回東日本高校強化ハンドボール大会が開かれました。

北海道、東北、関東甲信越から25校が参加。学法石川高校ハンドボール部の齋藤英樹主将の選手宣誓で幕を開けました。

学法石川高校は、野辺地高校（青森）を29対14、2回戦・明星高校（東京）に28対25、準々決勝・東根工業高校（山形）に24対23、準決勝で昨年の覇者浦和学院（埼玉）に28対32で敗れましたが3位に入賞しました。優勝は春の選抜を制した藤代紫水高校（茨城県）。

新団長に荒木強さん

4月1日、町長室で石川町消防団長辞令交付式が行われました。

今回、就任辞令を受けた荒木強さんは、消防歴40年、副団長として14年、就任のあいさつでは「職務を全うし、愛される消防団をめざしたい」と抱負を述べました。

また退任辞令を受けた永瀬謙助さんは、消防歴66年、団長を31年間務め、その間県内初の女性消防団を発足、日本消防協会特別功労賞、藍綬褒章など数々の功績と栄誉をのこしました。退任にあたり、「一町民として町と消防団の発展に尽力していきたい」とあいさつしました。

取材します！身近に行われている楽しいイベントや明るい話題などを役場総務課までお寄せください。

青春...
真ん中
Q&A



職業▶(株)お菓子のさかいでお菓子の製造をしています。

- Q 今、情熱を傾けて取り組んでいることは何ですか
A フットサルです。地元の石川FCに所属し東北大会、全国大会を目指し、みんなでがんばっています。
- Q 将来やってみたいことや夢を聞かせてください
A 子供とフットサルをすることと、地元でケーキ屋をつくることです。

円谷 泰広さん(25歳) 赤羽字新宿

- Q 町政に望むことはなんですか
A フットサルはもちろん、いろいろなスポーツが盛んな町になってほしいと思います。
- Q 最後に理想のタイプは
A やさしくて思いやりのある人です。

▶次回は、円谷さんの紹介で遠藤初美さんです。



みんなの広場

牛の成長が楽しみ!

- Q お子さんは何人ですか
A 子どもは3人授かり、孫が8人になりました。
- Q 結婚されて50年、思い出を聞かせてください
A 私たちは昭和30年12月に結婚、大井製作所の前身の片山工業へ勤めました。退職後は、前から興味のあった造園を勉強し、庭師として方々を歩きました。現在は、和牛5頭の飼育を楽しみにのんびりと暮らしています。

ほのぼのの
三人三脚
Q&A



氏名：瀬谷 徳治さん(74歳)
輝子さん(68歳)
住所：中田字石ノ森

- Q お二人の楽しみは何ですか
A 徳治 植木の手入れと長寿会の活動です。
- Q 輝子 温泉に行くことです。石川町の一番好きなところを教えてください
A 中田の二本ぶなが好きです。遠くに見える那須の山並みや緑の木々、空気がきれいで清々しい気持ちにさせてくれます。
- Q 町政に望むことは何ですか
A 新卒者が働ける場所がありません。雇用場所の確保を積極的に行ってほしいと思います。

HAPPY SMILE

ハッピー スマイル



なな
上泉 奈々ちゃん
平成14年10月30日
生まれ

「末っ子で甘えん坊の奈々へ。人の気持ちの分かるやさしい人になってネ！」
洋子ママより(双里字白坂下)



あきと
草野 彰斗ちゃん
平成15年6月3日
生まれ

「心豊かにのびのび育ててね！」
パパ、ママより(曲木字古内)



「ハッピースマイル」と「集暖」では参加してくれるお子さん(3歳以下)、グループを募集しています。お気軽にお問い合わせください。石川町役場総務課 広報広聴係 26-2112
ハッピースマイルは電子メールでも受付しています。必要事項を記入し写真画像を添えお送りください。Koho_k@town.ishikawa.fukushima.jp

こんにちは



しゅう だん あつ あたた 集 暖 まれば かい

◀サークル紹介コーナー▶ 第14回



鶴を折って手先を動かします



春らしい色彩やかな料理をいただきます



たんぽぽ

私たちは、新町地区の若妻会OGが集まり、お花見や伝達料理教室、施設見学などみんなで楽しい時間をすごしています。
家に引きこもりがちになってしまいう独居老人を、戸外に連れ出そうと民生委員さんや食改さんの協力を得ながら、桜を囲んで懇談することから始まりました。
現在は約20人の会員が月1度程度のさまざまな催しを楽しみにしています。
♥地域で介護予防も
介護予防の観点で体操や食事の改善などを行っていきたくと考えています。
お問合せ先 橋本スモコ
電話26-1482



ホームルームへおじゃまします



～なかよしクラスとなるほど授業の紹介コーナー～



中谷第二小学校 5年

みんなで決めよう！学活

- Qどんなホームルームですか
Aそれぞれが個性豊かで努力家、みんなで決めてみんなでやれる、男も女も関係ない仲よしクラスです。
- Q良いところは
Aドッジボールが得意！6年生にも気持ち負けないぞ！
- Q目標は
A今年から高学年、小さい子のめんどうを見るぞ！

こんな授業をやりました!!

4月12日、学級活動の時間に1年間の学級の目標と活動計画を話し合いました。一人ひとりが主役になって対面方式での話し合いです。活動計画では、自分たちの、身の回りのことや気づいたことを役割分担するため、あったら便利な「係」を考えました。「図書係」や「生き物係」などの定番係のほかにも「習字係」や「黒板係」などユニークな係も飛び出しました。

授業の成果は？

ゼロから話し合いをすることで、自分たちの生活を自ら気づけるようになります。そして個人の表現力の向上はもちろん、相手の話をよく聞くことの大切さが実感できました。



中二小の校舎は地元産の木材をふんだんに使用し、木枠の窓からは柔らかな日差しが教室にこぼれます。

◀表現力を向上させるディスカッション方式の話し合い

鳥内遺跡出土遺物が

福島県重要文化財に

石川町大字新屋敷字耕土地内に所在する鳥内遺跡は、昭和45年に発掘調査が行われ、弥生時代の壺棺再葬墓（遺体を一度骨だけにし、壺形土器の中に入れて穴の中に再び葬る葬制）が多数発見された遺跡として全国的に有名です。

昭和53年には県史跡へと指定されましたが、このたび出土遺物についても、県指定重要文化財（考古資料）に指定されました。今回指定となった出土品は、壺棺再葬墓から出土した弥生土器90点と、顔面付土器1点の計91点です。

弥生土器については、九州地方の影響が見られる土器や、東海地方から直接運ばれたとされる土器が出土しています。さらに顔面付土器については、全国でも20点ほどしか発見されていません。こ



▶全国でもめずらしい顔面付土器



れらは石川町だけにとどまらず、日本史上の弥生文化を考える上で、大変貴重なものです。

出土遺物を常設展示

県重要文化財指定を記念し、町歴史民俗資料館3階で、鳥内遺跡出土遺物を常設展示していますので、多くの方々のご来場をお待ちしています。

国保の保険証は、国保に加入しているという証明書で、世帯に1枚交付されています。お医者さんにかかるときに必要なものとしても大切なものです。大切に保管しましょう。

取り扱いの注意

1. 記載内容を確認しましょう。
2. お医者さんにかかるときや、診療を受けている月が変わったときには必ず提出しましょう。
3. 必ず手もとに保管しましょう。
4. コピーしたものや有効期限の切れたもの、他人のものは使えません。
5. 他の市町村に引越したときや職場の健康保険に加入したときなどは使えなくなります。古い保険証は国保の窓口に戻してください。
6. 長期の出張や旅行、修学などでもう1枚保険証が必要になったときは、申請により2枚目の保険証が交付されます。

保険証が使えないとき

1. 病気とみなされないもの
 - 健康診断 ●人間ドック ●予防注射
 - 正常な妊娠、出産 ●美容整形や歯科矯正 など
2. 他の保険が使える場合
 - 仕事上の病気やけが（労災保険の対象となります）
3. 国保の給付が制限される時
 - 故意の犯罪行為や故意の事故
 - けんかや泥酔による病気やけが
 - 医師や保険者の指示に従わなかったとき



介護支援コーナー

介護の窓

あなたも一緒に介護予防

チェックシートで 選定します

今月行われる基本健診等の時に簡単なチェックシートを用い、今のままで生活を続けると、近い将来に要介護状態になるおそれのある方を選定していきます。

新たに設けられた『地域包括支援センター』の保健師等が対象となる方と相談しながら、必要な介護予防のメニューを決めていきます。

お問い合わせ先

石川町保健センター

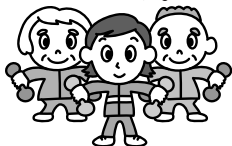
TEL 26-8416



筋力向上教室

保健センターが中心になり7月から3カ月をサイクルに無理なく筋力向上・維持するための運動、体操を週1回のペースで開催していきます。

教室終了後も各地区で介護予防事業を継続していきます。



栄養改善教室

食生活に偏りがあると、健康への影響があることはご存知かと思いますが、食材、調理方法の工夫により、手軽にバランスのとれた食生活ができる教室を開催します。

教室では、元気になる基本の料理を試食します。その中で毎日どのような料理を食べたらいいのか、また調理の工夫の仕方などを学ぶことができます。



食改さんの ちよっとひと工夫!



有賀 輝代さん 白石

季節の山海揚げ

材料 ぶきのとう……約 8 個
桜えび(20g)……1袋
生イカ(あれば)……少々
天ぷら粉……150g
水……1カップ
塩……ひとつまみ

作り方

1)天ぷら粉、水、桜エビ、塩をボウルに入れて混ぜる。
2)ぶきのとうはザク切りにしたものと、生イカを入れて混ぜ合わせる。

3)揚げ油を熱してヘラなどに衣を乗せ、適当な大きさに揚げ、器に盛りつける。

有賀さんのひと工夫!

桜エビなどを混ぜることで、ぶきのとうの苦味もおさえられ、子どもでも食べられます。

季節の山菜(ウドの芽、三つ葉、こしあぶらなど)も使えます。たくさんある時に目先を変えて。

塩で食べるとカリッとしておいしいです。

栄養士さんのコメント

季節の食材を上手に活用しています。ぶきのとうはビタミンB群が多く、消化を助けます。桜えびの香ばしさが食欲をそそり、くせを抑えます。



保健センターだより

第14回



献血にご協力をお願いします。

私たちの住む日本では病气やけがで血液を必要とする方がたくさんいます。しかし国内の献血だけでは足りずに一部を輸入している状況です。わが町でも献血者の減少が続いていて、高校生に頼っているのが現状です。献血は、病气療養中の方や服薬中の方は出来ません。健康な方しかできないボランティアです。人間の尊い命を救うことができ、なおかつ、自分の健康が実感できます。普段から自分の健康管理を心がけこの機会にぜひ、皆様のご協力をお願いします。

石川町役場前駐車場に献血車が来町します

平成18年6月15日(木)

午前10時~午後5時



いしえの道を一步一步踏みしめましよう



母畑地区公民館への坂を登ると入り口です



母畑字小田口は、各地に原始古代の遺跡が点在し、昭和59年県の発掘調査により、各遺跡から住居跡が見つかりました。
平安時代の住居跡からはイロリ・カマドなど古代の人々の生活のばれる土器や石器が出土しました。これらの貴重な文化遺産を、かたちあるものとして後世に伝えようと、発掘に従事した地元の人たちが中心となり、住居跡として復元しました。



宝物をさがして

へいあんじゆうきよ
平安住居(復元)

母畑

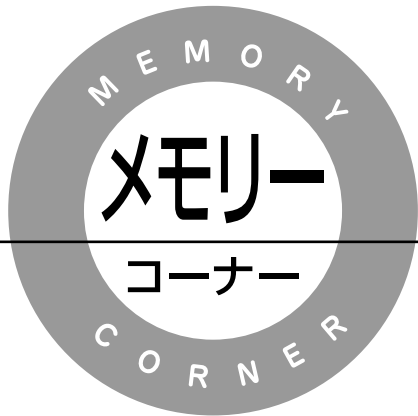


「おじゃまします」中はぜひ実際に訪問してください

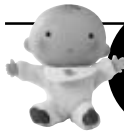


高台に平安住宅がお目見え

宝物をさがしては、皆さんの情報をお待ちしています。隠れた名所・場所・行事・人・自分だけが知っている秘密の宝物なんでも結構です。お知らせください。



(平成18年3月1日～3月31日まで届出分 敬称略)



こんにちは 赤ちゃん

氏名	保護者	住所
八木 沼光輝	(勇一・里美)	渡里沢
溝井 悠真	(陽介・ユキ)	境ノ内
中島 樹鈴	(徹・奈穂)	赤羽
迎 春輝	(正寛・洋美)	矢ノ目田
水野 雄貴	(亮一・幸子)	中田
三森 那智	(慎吾・亜由美)	下ノ内
関根 優菜	(裕樹・美香)	飛ヶ作
円谷 咲	(龍一・愛)	中野
二瓶 太一	(光昭・さおり)	中野
根本 信也	(信明・都)	沢井



カップル誕生

新郎 新婦 (出身地)

添田 大輔	(弥吾)・斎須由香理	(矢吹町)
上野 弘貴	(玉川村)・諸岡 徳子	(下泉)
秋山 裕一	(北町)・森 幸子	(双里)
掛田 昌克	(当町)・塚原麻奈美	(福井県)
鈴木 正美	(白河市)・関川 美幸	(沢井)
緑川 喜輝	(板橋)・渡部真理子	(郡山市)
三瓶 桂治	(長久保)・鈴木はつき	(いわき市)
草野 弘徳	(曲木)・緑川 香織	(棚倉町)
芳賀 将太	(北山)・柳沼 美幸	(郡山市)
加藤 正幸	(白沢村)・矢内 佳子	(和久)



おくやみ

氏名	住所
渡邊 榮儀	北町
渡邊 未枝	母畑
金澤 キク	松木下
遠藤 輝治	曲ノ内
瀬谷 テル	北町
桑澤 俊光	北山
関根 富江	北山
渡邊 圭一	双塩
高原 チヨ	塩沢
水野 カナイ	山形
三森 美智	江井
相樂 弘	下田
小川 もと	山形
高木 信弘	野
吉田 義信	畑
高木 康允	山形
瀬谷 ノブ	形
丹内 丹二	田
角田 マデ	里
滝口 音昭	沢

CALENDAR

石川町 5 ～ 6 月の主な予定

5月 May

17	離乳食教室 (9:15～)	保健センター
18		
19		
20		
21	在宅当番医	中島病院
22		
23		
24		
25	心配ごと相談 (10:00～) ねんきん相談 (郡山社会保険事務所) (10:00～)	老人福祉センター 勤労青少年ホーム
26		
27		
28	在宅当番医 山橋地区スポーツ大会	中島病院 クリスタルパーク石川

6月 June

1	1歳6ヶ月児健診 (13:00～)	保健センター
2	ポリオワクチン投与 (12:30～)	保健センター
3		
4	在宅当番医 県民スポーツ大会町予選 中谷地区スポーツ祭	石川中央医院 町民グラウンドほか クリスタルパーク石川
5		
6		
7		
8	3～4ヶ月児健診・BCG (13:00～)	保健センター
9	心配ごと相談 (10:00～)	老人福祉センター
10	時の記念日	
11	在宅当番医 母畑地区スポーツ祭	山本内科クリニック クリスタルパーク石川
12		
13		
14	ひまわり教室・2歳児教室 (9:30～)	保健センター

石川町保健事業予定表中の6月4日在宅当番医は誤りです。ご注意ください。
誤ひらた中央病院 正石川中央医院

今月の納期 5月25日までに納めましょう
固定資産税 (1期分)



小さな美術館

第230回

石川文化
幼稚園

【施設紹介】たくさんの花と笑顔に包まれた園庭では、子ども達が思う存分自分の興味ある遊びにのめり込んで、一日を過ごしています。その遊びの中から人間関係を深め、それぞれ良い個性を最大限に伸ばす教育を行っています。

『My Favorite Things ～私の一番のお気に入り～』

いちご狩りや空港公園への遠足の思い出、大好きなお母さんの顔など、それぞれの子ども達の「一番のお気に入り」を描きました。



編集後記

「食」の特集を組みました。まさしく食は人間の基本であり、命の源だと実感させられました。私が育った昭和50年代は、添加物、人工着色料など、さまざまな問題を残した時代でした。この歴史を子ども達に引きついで、いけないと思います。あまりにも多様化している「食」今回の特集だけではうまくまとめることが出来ませんでした。また、近くチャレンジしてみたいと思っています。(吉田知克)

町民憲章

1. 自然と文化を愛し
豊かな町をつくりましょう
1. 親切と勤労をむねとし
住みよい町をつくりましょう
1. 歴史と未来をみつめ
誇りある町をつくりましょう

ふるさとの花だより



キンラン (ラン科)

雑木林に生える多年草で、高さ40～50cm、の小さな野草。競合する植物がない林に自生している。探す際には、土が多く露出した場所を探すとよい。最近では個体数が非常に少なくなっている。(写真提供/関根政信さん)

表紙の 登場人物

文化幼稚園に通う角田玲美(れみ)さん、祖父の裕治さん祖母のハルノさんです。



町の人口

●4月1日現在住民基本台帳●

18,725人 (△63)
男 9,152人 (△27)
女 9,573人 (△36)
世帯数 5,654戸 (+ 7)

()内前月比